

# 進路だより

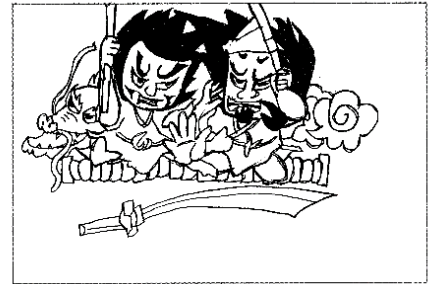
# 11月号



都立光明学園校長 田村 康二郎  
担当：支援部進路指導

## <青森県三内丸山遺跡を見学しました！病院訪問学級からのオンライン実践報告>

10月5日（火）、そよ風分教室拠点病院訪問学級では、遠隔社会見学（株式会社沖ワークウェルによるキャリア教育支援活動）を実施しました。今回参加したのは、小学6年生の3名です。青森県の三内丸山遺跡と青森県立郷土館をzoomで見学しました。



6年生は1学期に歴史分野の学習が始まったところです。教科書に大きく写真が載っている三内丸山遺跡は、まだ記憶に新しく、うってつけのテーマでした。東京慈恵会医科大学附属病院から参加した学園生（1名）は、病棟内の教室に登校して参加できました。担任と2人で和気あいあいの雰囲気を楽しみながら、学芸員の方の説明やホスト校である青森県立第一養護学校が出題するクイズに真剣に耳を傾けました。

事後学習も、当日のお話を思い出しながら熱心に取り組みました。縄文の頃はおそらく祭事に使われていた高い建造物が、弥生の頃には見張り台となっていたであろうということに驚きを感じていました。事後学習シートには、得意な絵の腕を生かし、印象的だった「ねぶた」を見事に描いてくれました（右上イラストをご覧ください）。



【大森病院での一コマ】

東邦大学医療センター大森病院では、2名の学園生が参加しました。プロジェクターのある部屋を特別に貸していただき、病棟スタッフも一緒に参加しての賑やかな社会見学となりました。大画面に映し出される遺跡は迫力たっぷり、臨場感のある体験でした。ねぶたの衣装についての質問に、リアルタイムに答えてもらうことができ、とても充実した学習となりました。

病院訪問学級の学園生たちは、普段教員と一対一で学習をしています。今回、オンライン上とはいえ、たくさんの学校の子もたちとつながり、同じ景色を見て同じクイズに盛り上がったことは貴重な体験となりました。

## <11月の出張販売予定について>

来月11月の出張販売予定は下表1のとおりです。児童・生徒の下校後（15時55分～16時40分）に販売を行っていますので、その時間に学校にお立ち寄りの際は、ぜひ経営企画室前の販売スペースに並び各事業所の素敵な商品を御確認ください。



\*表1：11月の出張販売予定表\* スペースの関係上、事業所名を短縮して表記しています。

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1 まもりやま工房	2 まごの手便	3 文化の日	4 渋谷まる福	5 わくわく祖師谷
8	9 ワークイン翔	10	11 さわやかはーと	12
15 さわやかはーと	16 下馬福祉工房	17	18 渋谷まる福	19
22 さわやかはーと	23 勤労感謝の日	24	25 さわやかはーと	26
29	30			

## <目黒区民は要チェック！新規開設施設「こぶしえん」について>



今年4月に新規開設した障害者支援施設「こぶしえん」（運営は社会福祉法人徳心会）について、先日、先方担当者と情報交換を行いました。開設当初はコロナ禍のため、施設見学や実習の受入れが難しい状況となっていました。緊急事態宣言解除後から見学や実習の受入れを始めたとのこと。現状ではまだ大人数での見学対応は難しいとのことですが、2～3名の受入れは可能とのこと。見学を希望される方は直接連絡を入れ、見学希望の人数をお伝えしたうえで、実施日時を調整ください。一方で、実習については、学校が窓口となって連絡調整を行うことになっています。実習日数は原則3日間とのこと。実際の施設見学を経て、こぶしえんでの実習を希望される場合は、まずは担任まで御相談ください。

○問合せ先：社会福祉法人 徳心会 障害者支援施設 こぶしえん（担当：鈴木支援課長）  
TEL：03-5722-5550

## <港区内通所施設の利用申込みについて！港区からのお知らせ>

港区より、区内の通所事業所（生活介護、就労継続支援A・B型、就労移行）の利用申込みについての案内通知が届きました。利用申込みから利用開始までの流れは下表2を参照ください。なお、今月内の利用申込みが必要となる港区在住の高等部3年生には、この案内通知を配布していますので、利用決定までのスケジュールを御確認のうえ、**定められた期間内・窓口にて利用申込み**を行ってください。**利用申込書を提出する際は、事前に区の地区担当者もしくは民間事業所へ連絡を入れて、提出日時を確認しておく**と安心です。また、利用内定後は、通所予定事業所との利用契約に向けて、様々な手続きが必要となります。併せて、利用予定事業所との移行支援（引継ぎ）会議も、保護者同席のもとで実施する予定です。新年度からスムーズに通所できるよう丁寧に引継ぎを行いたいと思いますので、開催日時の調整に御協力ください。なお、この利用決定までの流れについて御不明な点等がありましたら、区の地区担当者へ直接お問い合わせください。どうぞよろしくお願いいたします。

### \*表2：港区の利用決定までのスケジュール概要について\*


時期・期間	状況・内容
～10月まで	【各事業所での実習】 各事業所でお実習日程は、学校が窓口となって調整します（区立・民間事業所とも）
11月16日（火）～ 11月30日（火）まで	【希望する通所事業所の利用の申込み受付】 ○区立事業所：各総合支所の窓口へ利用申込書を提出 ○民間事業所：希望する事業所へ直接利用申込書を提出 ※利用申込書は学校に届き次第、高等部3年生に配布します
12月中	【利用調整会議の開催（区立事業所のみ）】
1月初旬	【利用候補者の内定（区立・民間事業所とも）】 利用決定は、在籍する学校へ連絡が入ります
利用内定後	【障害福祉サービスの利用申請】 各総合支所窓口への介護給付費等申請書の提出が必要です 【相談支援事業所の選定】 これまで相談支援事業所と利用契約していない方は、各総合支所窓口にて御相談ください 【通所予定事業所との契約】 3月末までに利用契約を結び、4月から通所開始となります

<引用・参照：令和4年4月からの利用開始に向けた港区通所事業所の利用申込みの御案内>

## <20周年フェスタなどを開催！目黒障害者就労支援センターからのお知らせ>

特定非営利活動法人目黒障害者就労支援センターより、20周年フェスタや個別相談会、オンライン講演会の開催案内が届きました。それぞれの行事に関しては、下表3に概要をまとめていますので御確認いただき、参加を希望する方は直接参加申込みしていただくようお願いいたします。それぞれの行事に対する御質問等については、下記の問合せ先に直接御連絡ください。

**\*表3:目黒障害者就労支援センターの各行事について\***

行事名	概要
20周年フェスタ	<p>【日時】令和3年11月13日(土) 11:00~15:00</p> <p>【内容】記念動画放映、記念そば&amp;焼きチーズキーマカレー販売、センター紹介パネル、働く笑顔の写真展、ミニコンサートなど</p> <p>【会場】Green Cafe 西郷山(目黒区青葉台2-10-7 西郷山公園内)</p> <p>【備考】・事前の参加申込みは不要です。 ・新型コロナウイルス感染状況により、一部内容が変更もしくは中止となる場合があります。</p>
個別相談会	<p>【日時】令和3年11月25日(木)~12月3日(金) 10:00~11:00</p> <p>【内容】事業内容説明、体験実習・動画紹介、事務体験(希望者のみ)</p> <p>【会場】目黒障害者就労支援センター(目黒区中央町2-32-5)</p> <p>【備考】・対象は本人・家族・関係機関・企業など、どなたでもOKです。 ・各日1グループ限定(予約制)です。事前に予約が必要となります。 ・上記日時での都合調整が難しい場合は、改めて御相談ください。 ・11月28日(日)は対応できませんので御了承ください。</p>
オンライン講演会	<p>【配信日時】令和4年1月14日(金) 10:00~1月21日(金) 18:00</p> <p>【開催形式】オンライン開催(YouTubeでの限定公開/字幕付)</p> <p>【対象】講演内容に関心のある方(要予約)</p> <p>【講演内容】</p> <p>①テーマ「大学における障害学生の支援について」 講師：中村 佑太 氏(立教大学 しょうがい学生支援室 支援コーディネーター)</p> <p>②テーマ「就労へのアプローチ~学校と地域、家庭での取り組み~」 講師：平沼 亨 氏(都立港特別支援学校 主任教諭) 岡田 尚子 氏(当事者保護者 特定非営利活動法人 Believe びりいびり理事長)</p> <p>【会場視聴】オンライン視聴が難しい方は予約制で会場での視聴が行えます。 令和4年1月22日(土) 10時から2時間半程度、定員は10名程度で、会場は目黒障害者就労支援センターで実施します。</p> <p>【備考】・オンライン参加希望の方は必ずメールアドレスをお知らせください。 ・Google フォームの申込みは右QRコードを活用ください。</p> 

○申込み・問合せ先：特定非営利活動法人 目黒障害者就労支援センター

TEL：03-5794-8180、FAX：03-5794-8225

メールアドレス：meguro-s@01.246.ne.jp

## <福祉サービスの概要紹介④！「利用計画」と「相談支援専門員」について>

平成24年4月の障害者自立支援法(現・障害者総合支援法)及び児童福祉法の一部改正により、障害福祉サービス・障害児通所支援の支給決定に際して、サービスを利用するすべての方にサービス等利用計画または障害児支援利用計画(以下、利用計画)を作成することになりました。この利用計画は、障害者(児)が自立した生活を送るために、どのようなサービスをどのように利用するかを明らかにする、サービス利用者を支援するための中心的な総合計画です。利用計画には、障害者(児)の抱える課題解決や具体的なニーズ実現に向けて、支援方針や利用するサービスなどが記載され、行政がサービス支給を決定する根拠にもなっています。

この利用計画は、行政の指定を受けた「指定特定相談支援事業者」もしくは「指定障害児相談支援事業者」の相談支援専門員が作成します。また、事業者に代わり、本人や家族等が計画（セルフプラン）を作成することも可能です。計画を作成する際、相談支援専門員を利用しても費用負担はありません。相談支援専門員が利用計画を作成した場合は、一定期間ごとにサービス利用状況確認（モニタリング）を実施することになっており、身体等の状況やニーズ変更に応じてサービス内容の見直しを行うこともあります。



なお、高等部卒業後に障害者通所施設（生活介護、就労継続支援、就労移行支援など）を利用する場合は、この利用計画（サービス等利用計画）の作成が必要です。在住市区の地区担当者から改めて案内があると思いますが、相談支援専門員の利用を考えている場合は、地区担当者にお問い合わせください。利用可能な相談支援事業所一覧などの資料や情報を提供いただくことができます。利用する事業所は御家庭で問合せで選定いただくこととなりますので、事前に情報収集しておくことで安心です。

### <令和3年度「東京都自立支援協議会セミナー」開催のお知らせ>

東京都心身障害者福祉センターより令和3年度東京都自立支援協議会セミナー（以下、セミナー）の開催案内が届きました。別途配布しますチラシと併せて、セミナーの概要は下表4を御確認ください。本セミナーは、新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、会場参加（定員250名程度）とセミナー終了後にオンラインによる動画視聴（定員300名）の2つの形式で実施します。いずれも事前申込が必要となりますので御注意ください。



\*表4:令和3年度東京都自立支援協議会セミナーの概要\*

日時	令和3年12月13日（月）13:20~16:10 ※受付は12:30~
会場	東京都庁第一本庁舎5階 大会議場（新宿区西新宿2-8-1） ※最寄り駅は、JR新宿駅西口より徒歩10分、都営地下鉄大江戸線都庁前駅すぐ
内容	【第1部：基調講演】テーマ：全国の地域移行・地域生活の効果的な支援モデル～本人の望む暮らし・家族、支援者、地域は変わる～ 【第2部：パネルディスカッション】テーマ：地域移行、私の思いは伝わった？
申込方法	電子申請またはチラシ裏面のセミナー申込書に必要事項を記入して、下記担当宛にFAXで申込みください。動画視聴を希望される方は、可能な限り電子申請を御利用ください。電子申請をする際は、右QRコードを御活用ください。
申込締切	令和3年11月13日（土）
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>オンラインによる動画視聴の期間は12月下旬を予定しています。動画視聴は申込者限定での公開となります。</li> <li>講師やパネリスト等についてはチラシを御参照ください。</li> <li>今後の河川拡大状況によっては開催中止または内容変更をする可能性があります。その場合は、改めてお知らせします。</li> </ul>



○問合せ先：東京都自立支援協議会事務局（担当：佐藤（裕）、中村、佐藤（正）、東崎、渡邊）  
TEL：03-3235-2952、FAX：03-3235-2957

### <女性専用グループホームが開設！特定非営利活動法人自立の家からのお知らせ>

特定非営利活動法人自立の家より女性専用グループホーム「こんぺいとう（仮称）」開設の案内が届きました。12月から開設予定のこのグループホームは、全個室2部屋、一時入居1部屋、スタッフ24時間体制とのことです。概要は裏面表5にまとめています。この女性専用グループホームについての御質問等は、下記問合せ先まで直接御連絡ください。



**\*表5:女性専用グループホームの概要について\***

住 所	世田谷区松原6-8-10 (小田急線「梅ヶ丘駅」北口より徒歩5分)	
開所式・内覧会	令和3年11月6日(土) <女性専用グループホームにて> 【開所式】11:00~11:30、【内覧会】11:30~17:00 ⇒すでに開催済みです。内覧を希望する方は直接担当まで問合せください。	
概要・設備	居室概要	居室1(約8帖)、居室2(約6.5帖)、体験利用室(2階)
	設 備	エアコン、照明、収納棚、床暖房
	共用設備	洗面台・浴室、トイレ、ランドリールーム、床暖房、キッチン、エレベーター、階段、移動用リフト(トイレ⇄浴室)
料金プラン	月額賃料	居室1:80,000円、居室2:70,000円
	水光熱費	15,000円/月
	消耗品費	10,000円/月
	食 費	朝:200円、昼:500円、夕:800円
	その他	介助派遣利用は別途費用がかかります。
備 考	・介助者、家事ボランティアを募集しています。	

○問合せ先: 特定非営利活動法人 自立の家(担当: 小松、菅沼、木村、小林)  
TEL: 03-3426-0768、FAX: 03-6413-9664

**<オンライン企業職場見学会の実施報告>**

10月12日(火)、日本マイクロソフト株式会社及び日本ヒューレット・パッカード株式会社に御協力いただき、オンライン(Teams)による職場見学会(以下、見学会)を実施しました。本校からはS部門中学部D・Eグループの2・3年生の4名が参加をしています。



カウントダウン動画の配信から始まった見学会では、企業社員と都内肢体不自由特別支援学校の生徒でチームを作り、アイスブレイクで親交を深めました。アイスブレイクでは、簡単な自己紹介の後、家庭の質問に対する「あなただったらどうする?!ゲーム」に取り組み、チャットやリアクションボタン(動くスタンプ)などでも交えて、各チームで大いに盛り上がりました。ワークショップでは、Officeソフト(パワーポイント)を使って、ピクトグラム作りに取り組みました。企業社員からの説明を聞いたうえで、各自、好きな図形や色を用いて、独創的で素敵なピクトグラムを作成しました。昼食を経て、午後は自分が作成したピクトグラムの発表を行い、チームの仲間から素敵なリアクションボタンをもらい、とても喜ぶ姿が印象的でした。最後には、雑談も盛り上がるなど仲良くなったチームの皆とTeams上での記念撮影も行いました。見学会終了後は見学会でお世話になった企業社員の皆様に御礼状を作成しました。

下表6は、本校から参加した生徒4名が事後アンケートに記した見学会の感想です。コロナ禍前は日本マイクロソフト株式会社本社ビルにて直接社員や他校の生徒と一緒に交流・見学・体験していたため、「会社に行って、見学会をやりたい」との思いもあるようです。次年度は、企業ビルのオフィスで開催できることを願っています。

**\*表6:本校生徒の感想(アンケートからの抜粋)\***

去年も参加したけれど、去年も今年も楽しかった。
全体的に良かった。
コミュニケーションで、いろいろ話せて、よかったです。本当にありがとうございました。
沢山お話できてうれしかったです。また、お話とか作るのをやりたいです。色々準備をしてもらい、ありがとうございました。



**<IT技術者在宅養成講座の説明会を開催東京コロニーからのお知らせ>**

社会福祉法人東京コロニーからIT技術者在宅養成講座(東京都重度身体障害者在宅パソコン講習事業)の説明会開催の案内が届きました。説明会の概要は裏面表7を御確認ください。本講座は1989年から実施しており、自宅にいなが

らにして、就労レベルの情報技術を学ぶ内容となっています。この講座を経て、企業等での在宅就労を実現されている方も多いと聞いています。興味ある方は事前に参加申し込み（方法は下表7を参照）の上、説明会にぜひ御参加ください。

**\*表7:IT技術者在宅養成講座説明会の概要\***

<b>日 程</b>	令和3年12月2日（木）15：30～16：30
<b>会 場</b>	福祉財団ビル7階 大会議室（豊島区南大塚3-43-11） ※最寄り駅は、JR山手線「大塚駅」より徒歩3分、東京メトロ丸ノ内線「新大塚駅」より徒歩5分です。
<b>内 容</b>	職能開発室の事業紹介、IT技術者在宅養成講座の詳細説明、質疑応答、個別相談
<b>申込み方法</b>	①FAX：「所属」「氏名」「参加人数」「連絡先（TEL・FAX）」「メールアドレス」「配慮事項（車いすの利用等、配慮が必要な方は具体的に記入ください）」を記入の上、FAXしてください。
	②電話：必要事項（所属、氏名、参加人数、配慮事項）と説明会参加希望について、電話にてお伝えください。
	③Webサイト：以下のURLから職能開発室WebサイトTOPページ右上にある「お問い合わせ」フォームより、「説明会参加希望」と入力の上、必要事項（所属、氏名、参加人数、配慮事項）も併せて入力し送信してください。
<b>備 考</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染予防対策に基づき、感染予防に努めた環境で実施します。</li> <li>・来場が難しい方は、Web会議ツール（ZOOM）での参加も可能です。事前準備等が必要となりますので、御希望の際は、必ずその旨を申込時に書き添えもしくはお伝えください。</li> </ul>

○問合せ先：社会福祉法人 東京コロニー 職能開発室（担当：受川、堀込）  
TEL：03-6914-0859、FAX：03-6914-0869  
WebサイトURL：https://www.tocolo.or.jp/syokunou/

### <身だしなみ講座を実施！ 寄宿舍からの実践報告>

10月26日（火）に寄宿舍生徒を対象とした身だしなみ講座（以下、講座）を実施しましたので報告します。講座の内容や実演等については、講師手作り&監修のプリントもいただきましたので、興味のある方は以下の担当者まで問い合わせください。

今回は、現役の美容師さんを講師としてお招きしました。講座の始めに「身だしなみとはどういうことでしょうか？」という質問がありました。答えは、「相手に対して不快感を与えないような言動や服装、髪型で、洗顔、歯磨き、髭剃り、メイクをきちんとするということです。」「また、人の印象は、パッと見て3秒で判断されてしまいます。」とのことでした。

全体の講義のあと、頭皮チェックと正しいシャンプーの方法、寝ぐせの直しの方法をグループに分かれて実演を通して学びました。

（↓コテの使い方）

（ドライヤーは上から当てる）

（正しいシャンプーの方法）



### <2月から販売開始を予定！ 新校舎(北棟)での出張販売について>

現在、A棟経営企画室前ホールにて実施している出張販売について、年明け以降は新校舎（北棟）移転のため、2月から販売を再開します。今年度のお出張販売を行っている事業所へは、随時、2月からの販売再開に向けた新たな申請用紙を配布し、年明け1月中旬に手続きを完了する予定です。1月中旬には次年度4月からの出張販売実施に向けた説明会を開催することになっています。新校舎



(北棟)での販売場所やルールなどを周知し、多くの事業所に来校いただきたいと思いますと考えています。説明会や2月からの販売の詳細が決まりましたら、改めてお知らせします。

### <12月に開催！「第41回全国アビリンピック」について>

第7号(6月2日発行)にも記していますように、第41回全国アビリンピックが12月に開催されます。会場や日程等は下表8を御確認ください。興味のある方は右QRコードより公式WEB(独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構)を御確認いただき、一緒に開催している障害者ワークフェアも含めて、必要な情報を収集ください。公式SNSでも情報発信しているとのことです。アクセス可能な方は、ぜひ御確認ください。



**\*表8:第41回全国アビリンピックの概要について\***

会場	東京ビッグサイト 西掲示棟 1F(西1・2ホール) <江東区有明3-11-1>
開催日程	令和3年12月17日(金):開会式 12月18日(土)・19日(日):競技・障害者ワークフェア2021 12月20日(月):閉会式・講評
競技種目	洋裁、家具、DTP、機械CAD、建築CAD、電子機器組立、義肢、歯科技工、ワード・プロセッサ、データベース、ホームページ、フラワーアレンジメント、コンピュータプログラミング、ビルクリーニング、製品パッキング、喫茶サービス、オフィスアシスタント、表計算、ネイル施術、写真撮影、パソコン組立、パソコン操作、パソコンデータ入力、縫製、木工
その他	技能デモンストレーション:クラフトテープかごバッグ製作、OA機器等メンテナンス

### <「第41回区民ふれあいフェスタ」開催！世田谷区からのお知らせ>

世田谷区より「第41回区民ふれあいフェスタ」(以下、フェスタ)の開催案内が届きました。このフェスタは、区民の障害者への理解と関心を高め、また障害者の自立と社会参加を促進することを目的として開催しており、12月3日~9日の障害者週間を記念し、昭和56年から開催しているイベントです。下表9はフェスタの詳細をまとめたものです。右QRコードからは世田谷区ホームページのフェスタ情報が確認できます。



併せて、世田谷区役所第2庁舎1階ロビーにて、11月30日(火)~12月3日(金)の9:00~17:00の期間で障害者週間記念作品展が開催されます。この作品展では、個性豊かな作品を展示することです。ぜひ足をお運びください。

**\*表9:第41回区民ふれあいフェスタについて\***

日時	令和3年12月5日(日)10:00~12:00
会場	世田谷区役所 フライトホール
内容	世田谷区障害者週間記念区長表彰式、世田谷区障害者雇用促進協議会感謝状贈呈式 ※新型コロナウイルス感染防止のため事前に決定した関係者のみ入場可能
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害者週間記念作品展の期間中、世田谷区内にある障害者団体や障害者施設の活動を紹介したPR動画を、作品展会場(世田谷区役所第2庁舎1階ロビー)で公開します。今年で41回目となるイベント「区民ふれあいフェスタ」を写真で振り返るスライドショーもあります。</li> <li>PR動画は、世田谷区公式YouTubeチャンネルで自由に閲覧が可能です(11月下旬にアップロードを予定しています)。</li> </ul>

○問合せ先:第41回区民ふれあいフェスタ実行委員会事務局

TEL:03-5432-2385、FAX:03-5432-3021

## <事業所見学説明会を開催！港区立障害保健福祉センターからのお知らせ>

港区立障害保健福祉センターの自立訓練（機能訓練）事業について、下表10のとおりに事業所見学説明会を開催するとの案内が届きました。本事業の利用対象は、港区在住の方のうち、医療機関や施設を退院・退所された方もしくは特別支援学校を卒業された方で、地域生活を営むために機能訓練を必要とする方となっています。センターで実施している自立訓練（機能訓練）事業に興味ある方は、FAXにて事前申込みを行ったうえで、ぜひ御参加ください。



### \*表10:事業所見学説明会の詳細\*

開催日程	令和3年12月2日（木）、3日（金）8日（水）10:00~11:30
開催内容	自立訓練事業説明、事業所見学
受入人数	各日3名程度
申込方法	「所属」「参加者氏名（職種）」「連絡先（TEL、FAX）」「参加希望日（第1希望、第2希望）」を御記入の上、下記FAXにて申込みください。 <b>【申込締切：11月26日（金）】</b>
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加決定日については、改めてお知らせします。</li> <li>利用についての相談、見学などは随時受け付けていますので、直接お問い合わせください。</li> </ul>

○問合せ先：港区立障害保健福祉センター 自立訓練（機能訓練） 担当：小出、四日市  
TEL：03-5439-2511、FAX：03-5439-2514

## <S部門高等部2年生が参加！オンラインでのキャリアメンタリング実施報告>



先月17日（水）の午前中、公益財団法人ジュニア・アチーブメント日本及びゴールドマン・サックス証券株式会社の御協力のもと、オンラインでのキャリアメンタリング（注1）を実施しました。本校からは、卒業後に企業就労や大学進学を希望するS部門高等部2年生2名が参加しています。自己紹介タイムではやや緊張気味の様子でしたが、面接指導では事前に作成した自己アピールカードに基づいてしっかりと対応することができていました。

特に、2回目の面接練習では、1回目終了後に担当社員からいただいたアドバイスを受け止めて、より良い面接対応する姿も見られました。オンライン面接の対応詳細について、積極的に質問することもできており、終了後は2名とも「緊張して疲れた」という感想でしたが、初めてのオンライン面接指導で多くの学びがあった様子で、充実した表情が印象的でした。

コロナ禍という社会状況を鑑み、これまで協力企業の本社ビルで実施していた進路行事の多くがオンラインでの対応となっています。実際の就職活動や大学進学でもオンライン面接が導入されてきており、今後も様々なツールの発達とともに、オンラインでの対応が求められる機会が増える気がしています。今回の経験が進路ニーズ実現に繋がることを願っています。

※注1：企業社員との交流やカウンセリング・面接指導等を行う中で、自分自身の卒業後の進路を考え、自立して社会参加していく姿をイメージする機会のこと。

## <シンポジウム開催！日本大学国際関係学部生活科学研究所からのお知らせ>

日本大学国際関係学部生活科学研究所よりシンポジウム開催の案内が届きました。会場は静岡県三島市となりますが、オンラインでの視聴も可能です。シンポジウムの詳細は裏面表11を参照ください。会場参加及びオンライン視聴のいずれも事前申込みが必要とのことです。興味のある方はぜひ御参加ください。





**\*表11:シンポジウムの詳細について\***

日時	令和3年12月2日(木) 13:00~16:55
会場	日本大学 国際関係学部 15号館 1512多目的教室 (静岡県三島市文教町2-31-145) ※JR三島駅北口から徒歩10分
テーマ	2030年SDGsゴールに向けて ~No. 5 ジェンダー~
内容	【第I部】基調講演:「UNHCRの難民支援~ジェンダーの視点から」(50分) 研究発表:「観光業にみる感情労働とジェンダー」(30分) 「国際法とジェンダー」(30分) 「社会と家族のジェンダー」(30分) 【第II部】パネルディスカッション(50分)
備考	・参加費は無料で、事前申込制(先着順)です。 ・オンラインにて令和3年12月10日(金)~24日(金)まで視聴可能です (オンライン視聴も、希望者は事前申込が必要)。

○問合せ・申込み先:日本大学 億歳関係学部 研究事務課  
TEL:055-980-0808、FAX:055-980-0879  
Mail:ir-kouza3@hihon-u.ac.jp

**<12月の出張販売予定について>**

今月の出張販売予定は下表2のとおりです。児童・生徒の下校後(15時55分~16時40分)に販売を行っていますので、その時間に学校にお立ち寄りの際は、ぜひ経営企画室前の販売スペースに並ぶ各事業所の素敵な商品を御確認ください。なお、新校舎移転に伴い、年明け1月は出張販売を実施しませんが、2月からは北校舎での販売を予定しています。現在、2月の販売開始に向けて、各事業所との調整を進めています。販売予定が確定しましたら、改めてお知らせします。



**\*表12:12月の出張販売予定表\* スペースの関係上、事業所名を短縮して表記しています。**

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
		1 かみよん工房	2 渋谷まる福	3 わくわく祖師谷
6 まもりやま工房	7 まごの手便	8	9 さわやかはーと	10
13 さわやかはーと	14 ワークイン翔	15	16 渋谷まる福	17
20 さわやかはーと	21 下馬福祉工房	22	23 終業式	24 開校記念日

※出張販売を行わない日程は灰色で塗りつぶしています。

**<日本マイクロソフト株式会社社員とのオンラインによる交流会を開催します!>**



第19号(10月20日発行)でお知らせしましたオンラインのExcel講座は、下表13のとおり順調に実施できています。今月の10日(金)は最終回を開講する予定です。今年度のオンラインのExcel講座、この第4回で終了となりますが、翌週17日(金)には、日本マイクロソフト株式会社社員とのオンライン交流会を実施する予定です。この交流会の内容等は下表3を御確認ください。今回の交流会は、Excel講座参加生徒に加えて、B部門中学部生徒も参加する予定です。現在、素敵な交流会になるよう、日本マイクロソフト株式会社社員がワークショップの内容を検討してくれていますので、今から交流会当日が楽しみです。

**\*表13:オンラインによるExcel講座と交流会について\***

Excel講座	第1回:10月15日(金)、第2回:11月12日(金) 第3回:11月26日(金)、第4回:12月10日(金)	
交流会	開催日時	令和3年12月17日(金) 10:00~12:00
	会場	本校A棟2階教室(A204、A205、A206)
	内容(予定)	会社紹介、社内見学、ワークショップ・プレゼンテーション、記念撮影など

## <福祉サービスの概要説明④！「移動支援」について>

「移動支援」とは、屋外での移動が困難な人に対してガイドヘルパーが行う外出の支援サービス（障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業サービスの一つ）です。障害のある人が自分らしい日常生活や社会生活を営むことができるよう、地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な形態で行うとされています。そのため、利用対象や利用時間の上限など、地域によってサービス支給の詳細は違いがあるのが現状です。



また、移動支援では「社会生活上必要不可欠な外出」と「余暇活動などの社会参加のための外出」への支援を基本としています。これまで支援対象外とされていた通学・通勤の内、通学については多くの自治体で支援可能（利用条件あり）となっており、通勤についても支援に向けた議論・検討が行われている状況です。なお、通院については、別の支援サービス（通院等介助）があります（一部、移動支援が利用できる条件あり）。

移動支援の利用に際しては、お住いの自治体から発行された受給者証が必要となります。移動支援の利用を希望する場合は、まずお住いの自治体の地区担当者もしくは利用契約している相談支援専門員に問合せ・確認しておくで安心です。その際は、現時点で想定している移動支援が利用可能かどうかについても御確認ください。